令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	50	事業No.	282		
事務事業名	飯田古墳群保存活用事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	生涯学習・スポーツ課	開始	H20	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす
	分野別計画		第２次飯田市教育振興基本計画	
			史跡飯田古墳群保存活用計画	
	法令・例規等		文化財保護法	
			長野県文化財保護条例	
			飯田市文化財保護条例・同施行規則	

事業目的		
	対象	国史跡指定された古墳等、保存活用すべきとした古墳
	意図	全国に誇れる地域資産として後世に伝えていくとともに、人づくり・まちづくりに活かします。

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	
	・平成28年10月３日に「飯田古墳群」として13基の古墳が国史跡に指定されたことに伴い、令和元年に古墳の保存管理や活用方針を定めた保存活用計画の策定しました。 ・今後は、計画に基づき、古墳の価値をより明らかにし、保護を図るための調査・研究を計画的に進める必要があります。また、史跡の価値を広く周知するために情報を発信し、まちづくりや観光資源としての活用を進める必要があります。

2年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	・保存活用計画に基づいて、適切に保存管理を進めます。 ・史跡飯田古墳群の価値をより明らかにし、保護を図るために必要な発掘調査等を計画的に実施します。また、調査研究により、新たに価値付けが明らかになった古墳については保護を図るとともに、追加指定に向けた取組みを行います。 ・史跡の価値を広く周知するために、市のホームページや広報誌等で情報を発信していきます。 ・学校や地域と連携・協働して、学校教育や生涯学習への活用を進めます。 ・観光部局や地域の保存団体等と連携して、観光資源としての活用を進めます。	発掘調査に係る経費	1,042
		会計年度任用職員	1,358
		その他の経費	0

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
	範囲確認調査を実施した古墳	基	1	3	0	1	1		1	
	地域との連携による保護活動等の実施	回	10	9	10	9	10		10	
	市内外への情報発信	回	5	22	7	5	5		6	
	観光部局と連携した活用の取組み	回	1	1	1	1	1		1	
	学習会活動支援回数	回	10	10	10	11	10		12	

2年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	2,400	（国）国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金（１／２）　1,200千円
	国庫支出金	1,200	
	県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,200	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	3	11	3	1,042 / 0	飯田古墳群保存活用事業費
2	1	10	5	3	1	3	1,358 / 0	会計年度任用職員人件費
3								
4								
5								
6								
7								